

□議員名：岡山 明

1 小中学校における学習環境の整備について

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 寒さ対策として、小学校では全てストーブを設置。中学校では近隣の市は設置されているが、本市はなぜ設置されていないのか。  |
| 回答 | 保護者、生徒からの要望を各学校で問い合わせたところ、数人程度から申し出があったという話である。暖房設備の設置については、医師などの専門家の意見を聞くなどして、今年度そういう研究等をして、どういうふうに対応するか考えていきたい。 |

2 高齢者の選挙促進について

|    |  |
|----|--|
| 論点 | 高齢者の投票への配慮はどうか。投票しやすい環境の整備等は進められているか。  |
| 回答 | 段差があってスロープ等の設備が無い投票施設については、スロープ等を設置しているが、施設の構造上設置できない場合は、人的介助で対応しているところである。また、歩行が困難な方への対応として、車椅子を配置しているが、場合により人的介助で対応している。 |

3 子どもの通学路の安全対策について

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 今後も継続的に、通学路安全対策を実施し、児童生徒の安全を確保できるのか。市全体の安全対策が推進できるのかどうか。  |
| 回答 | 本年1月、山陽小野田市通学路安全推進会議を設置し、本市の基本方針である山陽小野田市通学路交通安全プログラムを策定し、学校や関係機関とともに保護者や見守り隊等の地域の方々の協力により、継続的に安全の向上を図っていきたい。 |

|    |  |
|----|--|
| 論点 | 山口労災病院の裏側、横の道である南中川千代町線を小野田小学生児童28名が通学路として使用。道幅が狭く、交通量が多いという問題の道路である。                                      |
| 回答 | 団地が出来たことで、子供たちも増えたように思われる。危険個所の順位の高い所から優先という事になるので、いつになるかという事の期限は言えないが、対応が必要な箇所の一つとして認識をして、今後も対応したいと考えている。 |